

# DDユニットファミリーサポート【依頼会員】

## 【活動依頼するための前提条件】

- 新型コロナウイルスと診断されていない。
- 新型コロナウイルス感染症の濃厚感染者ではない。
- 37.5度以上の発熱、咳などの呼吸器症状・倦怠感等の体調不良がない。
- 同居の家族にも37.5度以上の発熱、咳などの呼吸器症状・倦怠感等の体調不良がない。
- 海外より帰国後、2週間以内ではない。
- 上記の条件以外で、間接的にでも新型コロナウイルス感染者と接触している可能性がある場合、必ず事務局と所属機関に情報提供をする。
- 小学生以上の子どもの活動依頼の際は、マスクを着用する。

## 【活動前に確認すること】

- 自宅での預かりを依頼する場合は、手洗い・手指の消毒ができるものを用意する。
- 提供会員に直接子どもを預ける場合は、預ける前に子どもの検温を行う。
- 預ける際に、子どもの体調の変化や食欲・機嫌等、通常と違う様子がある場合は利用について慎重に判断する。
- 提供会員が活動場所に向かう際の交通手段や時間帯について、混雑する時間帯や路線を避けたルートとなっていることを確認する。(アドバイザー・提供会員と共有)
- 提供会員の保育園への送迎等の移動時の交通手段や時間帯について、混雑する時間帯や路線を避けたルートとなっていることを確認する。(アドバイザー・提供会員と共有)
- 多くの人が集まる場所(公園・大型商業施設等)での活動の依頼はしない。

## 【日常からの感染予防策】

- 外出先からの帰宅後や食事前などにうがいを実施し、石けんやアルコール消毒液などを使用し、以下の手順で30秒以上の手洗いを徹底する。
  - ①石けんを泡立て、手のひらをよくこする。
  - ②手の甲を伸ばすようにこする。
  - ③指先とつめの間を念入りにこする。
  - ④両指を組み、指の間を洗う。
  - ⑤親指を反対の手でにぎり、ねじり洗いをする。
  - ⑥手首を洗い、よくすすぎ、その後よく乾燥させる。
- ※年齢の低い子どもは手洗いが難しいので、提供会員と一緒に洗うなど手本を示す。
- 接触感染防止のため、タオルの共有は不可とする。

提供会員、依頼会員共にそれぞれ自分が使用するものを用意しておく。
- 接触感染防止のため、おもちゃや本の外部への持ち出しを禁止する。
- 飛沫感染防止のため、マスクの着用を徹底する。
- 飛沫感染防止のため、食事の際は向かい合って食べることを避ける。
- 移動時は周囲との社会的距離を確保する。
- 「三つの密」を避ける。
  - ①密閉空間(換気の悪い密閉空間である)
  - ②密集場所(多くの人が密集している)
  - ③密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)

### 【依頼上のリスク】

- 感染経路不明の罹患者が増加していることを理解する。
- 潜伏期間があるため、症状が現れていなくても感染している可能性があることを理解する。
- 移動の際は公共の交通機関を利用していることを理解する。
- 新型コロナウイルスの感染は、団体加入している補償保険の対象にならないことを理解する。(傷害補償のため、疾病は対象でない)